

令和4年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（施設勘定）の概要

1. 予算規模

令和4年度当初予算額	82,000千円
令和3年度当初予算額	84,000千円
比 較	△2,000千円（2.4%減）

歳入は、令和3年度に引き続きコロナ禍は継続すると見込み、予約診療による人数制限やマスク・手洗い習慣等の感染症対策によるコロナ以外の感染症患者などの受診者の減少、更に地域の人口減少も加わり、診療収入の回復は見込めないため、不足する財源は、財政調整基金繰入金を充てて予算編成した。

歳出は、地域医療機関として、コロナ禍でも安心、安定した医療を提供するため、老朽化した施設の整備費などを見込んだ。

なお、令和4年度の患者数は4,888人、一人当たりの診療収入を11,221円と見込んだ。

2. 歳 入

- (1) 診療収入は、54,850千円で、対前年度△5,996千円、9.9%の減を見込んだ。
内訳は、外来収入50,741千円、その他の診療収入4,109千円を計上した。
- (2) 繰入金は、23,400千円で、対前年度2,000千円、9.3%の増を見込んだ。
内訳は、一般会計繰入金7,100千円、事業勘定繰入金300千円、財政調整基金繰入金16,000千円を計上した。
- (3) 繰越金は、3,475千円を見込んだ。
- (4) その他の収入は、合計275千円で、主なものは、使用料及び手数料60千円、諸収入204千円などを見込んだ。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、47,293千円で、対前年度△2,428千円、4.9%の減を見込んだ。
内訳は、診療所関係職員給与費31,713千円、診療所総務事務費12,748千円、診療所施設管理費2,689千円、研究研修費143千円を計上した。
- (2) 医業費は、32,695千円で、対前年度438千円、1.4%の増を見込んだ。
内訳は、医療用機械器具費1,985千円、医療用消耗器材費710千円、医薬品衛生材料費30,000千円を計上した。
- (3) その他の支出は、合計2,012千円で、主なものは、基金積立金10千円、予備費2,000千円などを見込んだ。

令和4年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算(施設勘定)

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 診 療 収 入	54,850	66.9 %	60,846	72.4 %	△ 5,996	△ 9.9 %
2 使 用 料 及 び 手 数 料	60	0.1 %	59	0.1 %	1	1.7 %
3 財 産 収 入	11	0.0 %	21	0.0 %	△ 10	△ 47.6 %
4 繰 入 金	23,400	28.5 %	21,400	25.5 %	2,000	9.3 %
5 繰 越 金	3,475	4.2 %	1,154	1.4 %	2,321	201.1 %
6 諸 収 入	204	0.3 %	520	0.6 %	△ 316	△ 60.8 %
合 計	82,000	100.0 %	84,000	100.0 %	△ 2,000	△ 2.4 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	47,293	57.7 %	49,721	59.2 %	△ 2,428	△ 4.9 %
2 医 業 費	32,695	39.9 %	32,257	38.4 %	438	1.4 %
3 基 金 積 立 金	10	0.0 %	20	0.0 %	△ 10	△ 50.0 %
4 公 債 費	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
5 諸 支 出 金	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
6 予 備 費	2,000	2.4 %	2,000	2.4 %	0	0.0 %
合 計	82,000	100.0 %	84,000	100.0 %	△ 2,000	△ 2.4 %